



これからの社会保障と福祉を考える ～支え合う社会、転換の道～

小泉内閣来失われた10年の転換として民主党政権が誕生し、社会保障切り下げ路線が見直されるとの期待は、一方的消費税増大のみが先行されようとしています。

少子高齢化社会のなかでの社会保障諸制度は年金制度や後期高齢者保険制度を始め、生活弱者や障害者などの福祉諸政策の行く末は、全く不透明なままです。

昨年の東日本大震災と福島原発事故は、日本の社会におおきな衝撃を与え、

時代的パラダイムを迎えているとの指摘も多く、今後の社会保障、福祉諸政策は無縁ではありえません。

だれもが生きがい、働き甲斐を感じられる社会、相互に支え合う社会、

そのための社会保障や福祉はどうあるべきでしょう。

日時

2012年10月26日(金) 13:30～15:30 (開場 13:00)

会場

ポールスター札幌 (2階ポールスターホール)
札幌市中央区北4条西6丁目 TEL 011-241-9111

参加費
無料

講師

北海道大学法学研究科教授

宮本 太郎氏

(みやもと たろう)



1958年東京に生まれる。中央大学、立命館大学で比較政治学、福祉政策論を専攻、スウェーデンで研鑽を積み、02年より北海道大学教授となる。『生活保障排除しない社会へ』(岩波新書)ははじめ多数の著書で、日本の福祉の構造と今後に鋭い問題提起をしています。社会保障審議会「生活困窮者の生活支援の在り方に関する特別部会」部会長をつとめています。

- 定員 250名 (定員になり次第締切り)
- 主催 公益財団法人コープさっぽろ社会福祉基金
- 後援 北海道生活協同組合連合会

お問合せ

TEL011-671-6719

平日:月・火・木・金

時間:10:30～15:00

お申込み方法

郵便はがき、FAX、Eメールで参加者全員の氏名(ふりがな)・年齢・性別・住所・連絡先 TEL/FAX を明記の上、下記へ送付してください。[託児あります(5名まで)]

- 宛て先: 〒063-0831 札幌市西区発寒11条5丁目 (財)コープさっぽろ社会福祉基金
- FAX: 011-671-5741 ●Eメール: csap.fukushikikin@todock.jp

FAX送信用としてお使いください

宅配トドックでは回収していません

お名前

年齢・性別

歳

男・女

ご住所 □□□-□□□□

電話番号